

表中の最終年度の「目標値に対する進捗率」のうち、平成 30 年度の実績値が判明していない項目は、判明している直近の実績値を用いて進捗率を算出し、緑色で表示しています。(項目④、⑤、⑥)

# 千葉県地方創生「総合戦略」の総点検について（平成 27 年度～平成 30 年度実施分）

○千葉県地方創生「総合戦略」の推進に当たり設定している 12 項目の数値目標\*について、計画期間（平成 27 年度～令和元年度）の最終年度前年に当たる平成 30 年度までの 4 年間の進捗状況を整理しました。\*再掲除く  
○12 項目の数値目標のうち、「①観光入込客数」など 11 項目で目標達成に向け進展している一方、「④県内製造品出荷額等」では戦略策定時の数値を下回り、進展していない状況です。  
○また、12 項目の数値目標のうち、「⑦人口の社会増」など 7 項目で最終年度の目標値に対する進捗率が 80%を上回り順調に進展していると考えられる一方、「⑩高齢者対策について満足している県民の割合」など、5 項目は進捗率 80%未満であり、今年度も目標に向けて着実に取り組みを進めるとともに、次期総合戦略の策定を見据え、社会経済状況の変化を踏まえた課題の整理及び取組方針の検討を進めています。

戦略Ⅰ 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした「世界中から人々がやってくる CHIBA」づくり  
戦略Ⅱ (2) “国内外の多くの人々が集う”魅力あふれる千葉づくり

### ①観光入込客数

平成 30 年の実績値：186,830 千人  
令和元年の目標値：196,650 千人

観光入込客数 (千人)

| 年度  | 実績値     | 目標値     |
|-----|---------|---------|
| H25 | 165,930 | 165,930 |
| H26 | 167,670 | 167,670 |
| H27 | 173,710 | 173,710 |
| H28 | 177,530 | 177,530 |
| H29 | 179,340 | 179,340 |
| H30 | 186,830 | 196,650 |
| R1  | -       | -       |

目標値に対する進捗率 68%

戦略Ⅰ 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした「世界中から人々がやってくる CHIBA」づくり  
戦略Ⅱ (2) “国内外の多くの人々が集う”魅力あふれる千葉づくり

### ②外国人延宿泊数

平成 30 年の実績値：4,116 千人泊  
令和元年の目標値：2,667 千人泊超

外国人延宿泊数 (千人泊)

| 年度  | 実績値   | 目標値   |
|-----|-------|-------|
| H25 | 2,048 | 2,048 |
| H26 | 2,667 | 2,667 |
| H27 | 3,500 | 2,667 |
| H28 | 3,945 | 2,667 |
| H29 | 3,675 | 2,667 |
| H30 | 4,116 | 2,667 |
| R1  | -     | -     |

目標値に対する進捗率 154.3%

戦略Ⅰ 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした「世界中から人々がやってくる CHIBA」づくり

### ③通訳ボランティア新規養成者数

平成 30 年度の実績値：664 名  
令和元年度の目標値：500 名

通訳ボランティア新規養成者数(名)

| 年度  | 実績値 | 目標値 |
|-----|-----|-----|
| H25 | 0   | 0   |
| H26 | 85  | 85  |
| H27 | 259 | 259 |
| H28 | 468 | 468 |
| H29 | 664 | 500 |
| H30 | 664 | 500 |
| R1  | -   | -   |

目標値に対する進捗率 132.8%

戦略Ⅱ (1) “一人ひとりの働きたい”がかなう千葉づくり

### ④県内製造品出荷額等

平成 29 年の実績値：12 兆 1,263 億円  
令和元年の目標値：13 兆 33 億円超

県内製造品出荷額等(億円)

| 年度  | 実績値     | 目標値     |
|-----|---------|---------|
| H25 | 130,033 | 130,033 |
| H26 | 138,743 | 130,033 |
| H27 | 126,688 | 130,033 |
| H28 | 114,020 | 130,033 |
| H29 | 121,263 | 130,033 |
| H30 | 121,263 | 130,033 |
| R1  | -       | -       |

目標値に対する直近の進捗率 -6.7%

戦略Ⅱ (1) “一人ひとりの働きたい”がかなう千葉づくり

### ⑤県内年間商品販売額

平成 28 年の実績値：12 兆 5,632 億円  
令和元年の目標値：10 兆 7,577 億円超

県内年間商品販売額(億円)

| 年度  | 実績値     | 目標値     |
|-----|---------|---------|
| H25 | 107,577 | 107,577 |
| H26 | 125,632 | 107,577 |
| H27 | 125,632 | 107,577 |
| H28 | 125,632 | 107,577 |
| H29 | 125,632 | 107,577 |
| H30 | 125,632 | 107,577 |
| R1  | -       | -       |

目標値に対する直近の進捗率 116.8%

戦略Ⅱ (1) “一人ひとりの働きたい”がかなう千葉づくり

### ⑥農業産出額

平成 29 年の実績値：4,700 億円  
令和元年の目標値：4,141 億円超

農業産出額(億円)

| 年度  | 実績値   | 目標値   |
|-----|-------|-------|
| H25 | 4,141 | 4,141 |
| H26 | 4,151 | 4,141 |
| H27 | 4,405 | 4,141 |
| H28 | 4,711 | 4,141 |
| H29 | 4,700 | 4,141 |
| H30 | 4,700 | 4,141 |
| R1  | -     | -     |

目標値に対する直近の進捗率 113.5%

戦略Ⅱ (2) “国内外の多くの人々が集う”魅力あふれる千葉づくり

### ⑦人口の社会増

平成 30 年の実績値：16,924 人  
令和元年の目標値：8,364 人超

人口の社会増(人)

| 年度  | 実績値    | 目標値   |
|-----|--------|-------|
| H25 | 2,442  | 8,364 |
| H26 | 8,364  | 8,364 |
| H27 | 10,605 | 8,364 |
| H28 | 16,075 | 8,364 |
| H29 | 16,203 | 8,364 |
| H30 | 16,924 | 8,364 |
| R1  | -      | -     |

目標値に対する進捗率 202.3%

戦略Ⅱ (3) “それぞれの総務・産産・子育ての希望”がかなう千葉づくり

### ⑧子どもを子育てしやすいと感じる家庭の割合

平成 30 年度の実績値：79.2%  
令和元年度の目標値：80.0%以上

子どもを子育てしやすいと感じる家庭の割合(%)

| 年度  | 実績値  | 目標値  |
|-----|------|------|
| H25 | 76.0 | 76.0 |
| H26 | 76.1 | 76.0 |
| H27 | 76.7 | 76.0 |
| H28 | 77.2 | 76.0 |
| H29 | 81.0 | 76.0 |
| H30 | 79.2 | 80.0 |
| R1  | -    | -    |

目標値に対する進捗率 80%

戦略Ⅱ (4) “安全・安心な暮らし”がかなう千葉づくり

### ⑨自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制があると感じている県民の割合

平成 30 年度の実績値：65.1%  
令和元年度の目標値：66.0%以上

自分が住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制があると感じている県民の割合(%)

| 年度  | 実績値  | 目標値  |
|-----|------|------|
| H25 | 59.8 | 66.0 |
| H26 | 58.1 | 66.0 |
| H27 | 60.1 | 66.0 |
| H28 | 61.9 | 66.0 |
| H29 | 63.6 | 66.0 |
| H30 | 65.1 | 66.0 |
| R1  | -    | -    |

目標値に対する進捗率 88.6%

戦略Ⅱ (4) “安全・安心な暮らし”がかなう千葉づくり

### ⑩高齢者対策について満足している県民の割合

平成 30 年度の実績値：23.1%  
令和元年度の目標値：35.0%以上

高齢者対策について満足している県民の割合(%)

| 年度  | 実績値  | 目標値  |
|-----|------|------|
| H25 | 15.7 | 35.0 |
| H26 | 15.6 | 35.0 |
| H27 | 15.9 | 35.0 |
| H28 | 18.0 | 35.0 |
| H29 | 16.8 | 35.0 |
| H30 | 23.1 | 35.0 |
| R1  | -    | -    |

目標値に対する進捗率 39%

戦略Ⅱ (4) “安全・安心な暮らし”がかなう千葉づくり

### ⑪定期巡回・随時対応型訪問介護看護実施市町村数

平成 30 年度の実績値：21 市町村  
令和元年度の目標値：30 市町村以上

定期巡回・随時対応型訪問介護看護実施市町村数

| 年度  | 実績値 | 目標値 |
|-----|-----|-----|
| H25 | 15  | 30  |
| H26 | 16  | 30  |
| H27 | 19  | 30  |
| H28 | 20  | 30  |
| H29 | 21  | 30  |
| H30 | 21  | 30  |
| R1  | -   | -   |

目標値に対する進捗率 40%

戦略Ⅱ (4) “安全・安心な暮らし”がかなう千葉づくり

### ⑫特別養護老人ホーム整備数

平成 30 年度の実績値：27,108 床  
令和元年度の目標値：30,000 床以上

特別養護老人ホーム整備数(床)

| 年度  | 実績値    | 目標値    |
|-----|--------|--------|
| H25 | 20,617 | 30,000 |
| H26 | 21,917 | 30,000 |
| H27 | 23,681 | 30,000 |
| H28 | 24,515 | 30,000 |
| H29 | 25,812 | 30,000 |
| H30 | 27,108 | 30,000 |
| R1  | -      | -      |

目標値に対する進捗率 64.2%

**【4 箇年の主な成果】**

- 観光客の動向・ニーズを把握し、観光関連施設の整備助成等を実施
- 海外での観光 PR や商談会開催等、国際会議等の誘致に取り組み、外国人観光客が増加

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 価値観・ニーズの多様化(モノからコトへ)
- 観光情報の収集形態の変化

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 体験を中心とした観光資源の磨き上げ等による地域のブランド化
- SNS 等を活用した情報発信の強化

**【4 箇年の主な成果】**

- 海外メディアの取材による県内観光地の PR 等により、外国人延宿泊数が増加
- 宿泊施設、道の駅等における公衆無線 LAN 整備促進により、県内観光の利便性が向上

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 価値観・ニーズの多様化(モノからコトへ)
- 観光案内の多言語化等
- 国際的な観光認知度の向上

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 体験中心の観光地づくり、ブランド化
- 災害情報発信等の多言語化等
- SNS 等を活用した情報発信の強化

**【4 箇年の主な成果】**

- 通訳ボランティアは、4 年間で計 664 名(英語 573 名、中国語 60 名、韓国語 21 名、スペイン語 10 名)を養成し、目標を達成

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 近年、外国人住民や外国人観光客の増加が顕著であり、オリパラ開催時に限らず、多言語コミュニケーション支援の継続が必要

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催後も、多言語コミュニケーション支援活動に従事していただけるよう、民間団体への働きかけ等ボランティアの活用を検討

**【4 箇年の主な成果】**

- 産業人材育成プログラムを実施し、4 年間で 89 回講座を開催し 1,616 人が受講
- 県内企業立地件数は 4 年間で 246 件と順調に推移。「茂原こいよる」「袖ヶ浦椎の森」工業団地についても、18 社の立地が決定

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 原油価格の大幅下落に伴い、石油関連製品等の販売価格が下落し製造品出荷額が減少

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 本県製造業の中心である京葉臨海コンビナートの競争力強化に向け、規制緩和等の課題を整理・集約し、国へ働きかけを行う
- 新製品・新技術の開発促進や医工連携等の振興を図り、付加価値額の増加を目指す

**【4 箇年の主な成果】**

- 県内年間商品販売額は、H26 年度から H28 年度まで 1 兆 9,374 億円増加
- 事業継ぎ支援センターでは H27 年 7 月の設置から 4 年間で 876 件の窓口相談を実施

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 後継者不足等による廃業は、県内企業の技術や経営資源の消失につながる恐れがある
- 本県では開業率が高いものの、すぐに廃業するケースが多い

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 事業承継ネットワークやセンターの活用を促進し、円滑な事業承継を支援
- 全県的に起業が活発になるよう、全市町村による創業支援計画の策定等を支援

**【4 箇年の主な成果】**

- 園芸農業は、生産安定と品質向上のため、ハウス等の整備や省力機械の導入を支援
- 水田農業は、規模拡大による低コスト化を推進するとともに稲作生産基盤を強化
- 畜産業は、畜産経営安定のため、自給飼料の生産拡大、飼養技術の改善等を実施

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 生産者の高齢化や後継者不足等により生産力の低下や農地の維持管理が困難な地域が見られる

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- ICT 等の新技術の活用、担い手の確保、農地集約等による競争力強化や高付加価値・高収益型農林水産業への転換促進

**【4 箇年の主な成果】**

- 市町村との連携のもと、4 年間で 1,112 人からの移住相談に対応し、8 回のモニターツアーの実施(193 人参加)等、移住検討者に居住地としての本県の魅力を直接訴求

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 各地域にはそれぞれ居住地としての異なる魅力があるものの、県外の移住検討者に地域ごとの魅力を十分に伝えきれていない

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 市町村の施策立案に資する研修会等を実施し市町村の移住促進施策の底上げを図る
- 情報発信や本県への最初の接点となる総合案内など、県が担うべき役割を充実・強化

**【4 箇年の主な成果】**

- 妊娠前から子育て期にわたる支援充実のため、母子保健従事者に研修会を実施
- 待機児童解消に向け保育所等の整備を支援した結果、定員数が約 16,000 人の大幅増

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 保育に係る多様なニーズに対応できる体制整備や子育て家庭を社会全体で支える取組の推進が必要
- 今後も保育ニーズの増加が見込まれる

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 子育て世代包括支援センター設置の促進
- 市町村と連携し、保育所、認定こども園、小規模保育等の整備促進を図るとともに、保育士の処遇改善等を実施

**【4 箇年の主な成果】**

- 2025 年に向けた個別医療機関ごとの具体的な対応方針等について協議を進めた
- 東葛北部医療圏内の周産期母子医療センターについて未設置状態を解消した

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 人口 10 万対医師数が全国 45 位など医療資源が不足している中、高齢者人口の急増に伴う医療需要の増加が見込まれる

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 看護職の確保確保に向け、院内保育の促進や医療機関へのアドバイザー派遣を行う。
- 引き続き在宅医養成研修を実施するとともに、患者を在宅医や訪問看護師等のチームで支える在宅医療連携拠点の整備を支援

**【4 箇年の主な成果】**

- 高齢者孤立化防止活動「ちば SSK プロジェクト」の登録店舗が増加
- 介護人材の確保のため、介護人材就業促進事業等により県内への就業を促進

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 人口減少の中で高齢者が増加する超高齢社会を活力あるものにしていく必要がある
- 介護人材の不足

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 生涯大学の運営や市町村における介護予防の取組の支援等による高齢者の社会参加と健康づくりを支援
- 介護職場への就業促進、介護職員のキャリアアップに向けた市町村等の取組支援

**【4 箇年の主な成果】**

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(ヘルパー等による定期巡回と、24 時間対応可能な訪問介護・看護の複合サービス)の普及を図るため、事業者を支援する市町村に対して補助金を交付

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担うサービスであるが、採算面等から事業者の参入が伸び悩んでいる

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 今後とも普及啓発を進めるとともに、地域医療介護総合確保基金の活用による支援に取り組む

**【4 箇年の主な成果】**

- 特別養護老人ホーム 1 床当たり補助単価を全国トップクラスの 450 万円とし、市町村との連携により 4 年間で 5,191 床を整備

**【策定時からの状況変化を踏まえた課題】**

- 入所待機者数も依然として 1 万人を超えており、引き続き計画的に整備を進める必要があるが、地域によっては、今後高齢者の減少が見込まれる市町村もある

**【次期戦略を見据えた取組方針】**

- 市町村と連携して地域の実情に応じた整備を進める